

開催日時 平成29年3月29日（水）  
午後2時00分から午後4時00分まで

開催場所 教育委員会室

出席者 中内委員長、高橋副委員長、権田委員、橋本委員、林委員、日吉委員、川田委員、  
名雲委員、

欠席者 樋口委員、宮瀧委員

事務局 向野教育長、小澤生涯学習部長、大寺社会教育課長、吉田主幹、石塚主査

傍聴者数 0名

## 議 題

### 1 平成29年度文化財保護費予算について

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があった。

#### 質 疑

委 員 平成28年度より負担金・補助金が減額されているが、どのような理由か。

事務局 民俗芸能振興事業補助金について、狭山市民俗芸能祭囃子連合会で1団体が休止となったため、減額となった。

委 員 休止となった団体については、復活の可能性はあるのか。

事務局 今後、検討していくとの回答があった。

委 員 廣瀬神社の大ケヤキの樹勢回復事業は、今後も継続して実施する予定なのか。

事務局 昨年度の土壌改良について確認したところ、根が伸長している状況が認められた。今後も地盤の軟化を進めながら継続して行っていく予定である。ただし、上位部分の枝が枯死している状況が見られるため、弱っているのは確かである。

委 員 航空測量については、現在はどのような方法で行っているのか。また、今回測量委託とした理由は。

事務局 基本的はラジコンヘリで実施することが一般的であるが、ドローンを使用しているところも近年は見られるようである。金額的な面で検討する必要がある。測量委託とした理由については、熟練した現場補助員が減少したため、図面作成の効率を考えてのことである。

委 員 狭山工業団地拡張関係の発掘調査について、工期はいつまでか。

事務局 約14,000㎡を対象として、9か月程度を考えている。ただし、地権者が多いため、調査の開始時期が未定であり、年度末までかかる可能性もある。

委員 狭山工業団地拡張に伴う発掘調査は、どの遺跡が対象となっているか。また、確認調査の結果、どのくらいの遺構が検出されているのか。

事務局 鳥ノ上遺跡、小山ノ上遺跡、上双木遺跡の3遺跡が対象となっている。検出された遺構については、奈良・平安時代に限定されるが、竪穴住居跡57軒、掘立柱建物跡2棟などがある。トレンチ調査であるため、この数は増加する可能性がある。また、前回の企業誘致に伴う調査では、鳥ノ上遺跡から二間七間で西面庇という変わった掘立柱建物跡が検出されており、他の集落遺跡とは異なった性格の遺跡かもしれない。

委員 発掘調査の成果については、市民への情報公開を積極的に行ってほしい。

事務局 公式ホームページや文化財展、博物館の企画展などの機会を活用して、取り組んでいきたい。

## 議 題

### 2 狭山市指定文化財の新指定の報告について

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があった。

質 疑

委員 東三ツ木薬師三尊説明板の設置場所はどこになったのか。

事務局 薬師堂に向かって右側、コンクリートの基礎の脇に設置する予定である。堀兼神社本殿厨子の説明板については、5月中に原稿を作成し、神社側と協議のうえ設置場所を決めたい。

委員 説明原稿に一部誤りがあるようだが、訂正は間に合うのか。

事務局 業者に連絡して、早急に対応したい。

※会議後に業者に確認し、原稿の一部を訂正した。

## 議 題

### 3 その他報告事項

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があった。

質 疑

委員 城山砦の南側斜面緑地について、最近樹木を伐採したようであるが、安全対策を講ずる必要があるのではないか。

事務局 平成29年度に古い擬木柵と仮設柵を撤去し、柵を新設する予定である。

委員 文化財巡りの際に、参加者から樹木がなくなったため、見晴らしが良くなって城山砦の重要性が分かったとの意見もある。

事務局 新設した安全柵に、河越城の位置等が分かるような説明板を付けることも考えてい

る。

委員 斜子織の展示資料が非常に良い出来なので、展示期間だけで配布を終えるのはもったいない。何らかの形で市民が入手できるようにしてもらいたい。また、斜子織に関する資料はどの程度残っているのか。

事務局 展示資料については、公式ホームページからダウンロードできるよう準備中である。斜子織の現物については、市立博物館に展示している紋付羽織等数点がある。今後も資料収集に努めたい。